

みみ

耳よい

メール

国立病院機構 相模原病院 広報誌
令和5年12月12日号

発行：国立病院機構 相模原病院

発行責任者：安達 献

住 所：相模原市南区桜台18-1

電 話：042-742-8311 (代表)

F A X：042-742-5314

第89号



第89号 目次

- ◆血液内科紹介 1
- ◆消化器内科紹介 2
- ◆美腸外来の案内 7
- 連載** 近隣保険薬局紹介コーナー
「ひばり薬局 相模原店」様 8
- 連載** 近隣協力医療施設の紹介コーナー
相模原市 桜台「しのき医院」様 9



SAGAMIHARA
NATIONAL
HOSPITAL

私たちは患者の皆さまの
人権を尊重し、
十分な説明と同意に基づ
き親切で心のこもった医
療を提供します。

血液内科紹介

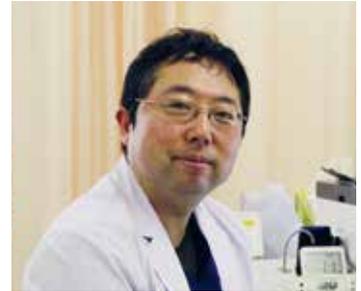
2023年度より相模原病院血液内科を新設いたしました。

血液疾患は若年者から高齢者まで幅広く、無症状で慢性的に経過する疾患から緊急を要する疾患まで多様な病状をとります。白血病や悪性リンパ腫といった造血器腫瘍は高齢化もあり増加傾向にあります。一方で近年の造血器腫瘍の治療の進歩は著しく、抗体療法や分子標的療法など新しい治療法の開発によって、これまで治療が困難とされていた病気が改善し治療する場合もたくさん出てくるようになりました。高齢化に伴う造血器腫瘍の患者さんの増加やニーズの多様化により地域の医療機関には様々な訴えで受診される患者様が多くいらっしゃる一方で、血液内科専門医のいる医療機関は数えるほどしかないのが現状です。当科は常に最新のエビデンスにのっとった治療法を取り入れつつ、患者さんの個々の病態や社会的なバックグラウンドを考慮し、ひとりひとり患者さんにとって最適と思われる治療を目指していきたくと考えています。地域医療を支える基幹病院として、よりよい医療を提供できるよう努めてまいります。造血幹細胞移植術の適応となる疾患や高度な治療を必要とする患者様については、大学病院や専門の医療機関と連携し、適切な医療を提供いたします。

対象となる疾患

造血器腫瘍：悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群、慢性骨髄性白血病など
良性疾患：鉄欠乏性貧血、巨赤芽球性貧血、

溶血性貧血、再生不良性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、真性多血症、本態性血小板血症、血友病など



血液内科部長 片山 卓爾

初診外来は毎週火曜日に行っております。骨髄検査や輸血療法などは必要に応じて随時行っております。スムーズな診療を行う上で、診療情報提供書をお持ちいただけますと大変助かります。高度な貧血など緊急を要する患者さんについては外来日以外でも必要に応じて診察いたします。ただし、ベッド確保の問題などもありますので地域連携室を通して事前にご連絡いただけますと幸いです。

片山 卓爾：2003年 北里大学医学部卒業。
2013年 北里大学大学院卒業

北里大学病院血液内科学助教、JCHO相模野病院血液内科医長を経て、2023年4月より国立病院機構相模原病院血液内科部長に就任。

資格：医学博士、日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門医・内科指導医、日本血液学会認定血液専門医

火曜日：初診のみ

木曜日：初診のみ

金曜日：再診のみ

消化器内科 紹介

特色

消化器内科は病院の理念をもとに患者様の負担が少ない、低侵襲の内視鏡治療を主体として治療に当たっております。消化器疾患としては、上部消化管疾患、下部消化管疾患、肝臓疾患、胆膵疾患で構成されています。

日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会の認定施設となっており日本肝臓学会認定施設の関連施設です。

当院では当科と消化器外科、放射線科で定期的なカンファレンスを実施し患者様に適切な治療(手術療法、抗がん剤治療、内視鏡治療、IVR治療)が提供できるよう心がけています。近隣大学病院とも連携し治療に対応しております。

上部消化管疾患

ヘリコバクターピロリ感染の除菌療法、出血性胃・十二指腸潰瘍に対する内視鏡治療、早期胃癌の内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)、早期食道がんの内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)も導入しております。(ESDの詳細については後述)

手術適応のない食道癌、胃癌については抗がん剤治療、放射線治療を施行しております。

腫瘍による消化管狭窄については、食事摂取など生活の質(QOL)改善のため内視鏡的金属ステント留置術を施行しています。

適応疾患：逆流性食道炎、胃がん、食道がん、胃十二指腸潰瘍、粘膜下腫瘍

下部消化管疾患

大腸ポリープの内視鏡切除術をはじめ、大型の腫瘍については早期大腸癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を施行しています。(ESDの詳細については後述)

進行期大腸がんによる腸管狭窄、大腸イレウスについては内視鏡的金属ステントを留置し食事摂取を可能とし、外科的手術待機期間の全身状態管理に努めています。

炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎)に対する、生物学的製剤、免疫抑制剤、JAK阻害薬などの治療を施行しております。

適応疾患：大腸ポリープ、早期大腸がん、潰瘍性大腸炎

胆膵疾患

主に胆嚢、胆管、膵臓領域の疾患の診断、治療を行います。

内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)検査・治療は緊急対応も可能であり、CT検査、MRI検査や放射線科と連携しての安全・迅速な治療介入が可能です。ERCPの件数は年々増加し2022年度は355件実施しました。

また消化管粘膜下腫瘍や胆膵疾患の診断に有用な超音波内視鏡検査(EUS)を実施してきましたが、2022年より超音波内視鏡下吸引生検(EUS-FNAB)を導入開始しました。

同年度20件施行し確定診断、治療に有用でした。

消化器内科 紹介

EUSの件数についても年々増加傾向にあり、2022度は205件の検査実績があります。

内視鏡的治療の困難な場合は、放射線科IVR専門医に相談、依頼しPTCD（経皮経肝胆道ドレナージ術）PTGBD（経皮経肝胆のうドレナージ術）を施行しております。

適応疾患：胆石症、胆嚢炎、胆嚢ポリープ、胆嚢癌、総胆管結石、閉塞性黄疸、胆管炎、IgG4関連胆管炎、胆管癌、肝内胆管癌、急性膵炎、慢性膵炎、膵癌、膵神経内分泌癌、膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）、IgG4関連膵炎（自己免疫性膵炎）

肝臓疾患

「肝臓は沈黙の臓器」と言われているように、倦怠感、黄疸やむくみが出た時には、肝臓のダメージは既にかかなり大きくなっているため、肝機能障害を指摘されたときには早めの受診をお勧めしています。

肝炎ウイルス（B型肝炎、C型肝炎、E型肝炎など）、薬剤、自己免疫など肝障害の原因は多岐にわたり、原因を精査して治療に当たっています。

慢性肝障害、肝硬変、肝がんの原因も、以前は多かった肝炎ウイルス以外に、最近は糖尿病や高脂血症による脂肪肝などが増えてきています。

肝硬変になり、門脈圧亢進症症状が出現すれば、腹水がたまり、吐血（食道胃静脈瘤破裂）するリスクも増えてきます。内服だけでは治療困難な場合には、放射線科と協力して内視鏡治療や血管造影系IVR（interventional radiology）治療を行っています。

肝臓がん治療は手術目的で消化器外科に紹介する以外に、放射線科IVR専門医に依頼し肝動脈化学塞栓療法TACEやラジオ波焼灼療法RFAを選択しています。内科的には、化学療法、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤など、患者様に最適な方法で加療しています。

国立病院機構肝疾患ネットワークに永年参加することにより、全国的なデータ集積に基づいた専門的肝疾患治療提供を心がけています。

適応疾患：慢性肝炎、急性肝炎（B型肝炎、C型肝炎、E型肝炎など）、肝硬変、肝臓がん、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、脂肪肝

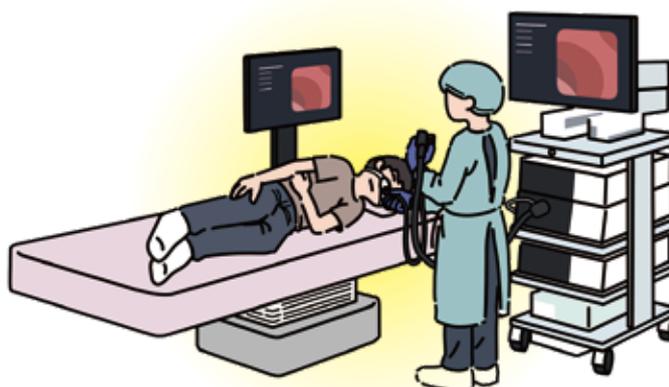


(2022年度実績)

内視鏡検査		
上部内視鏡検査		2,506
下部内視鏡検査		2,277
ERCP		355
超音波内視鏡		205
	EUS-FNAB（超音波内視鏡下穿刺吸引生検術）	20

内視鏡治療		
上部消化管	ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）	53
	内視鏡止血術	107
	EVL（内視鏡靛静脈瘤結紮術）	1
下部消化管	ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）	47
	内視鏡止血術（EBL含む）	79
	ポリープ切除術	1462
	ESMR-L（内視鏡的吸引切除法）	1
	内視鏡的金属ステント留置術	18
ERCP		355
	内視鏡的胆道結石碎石（採石）術	144
	内視鏡的胆管ステント留置術	180
	内視鏡的胆管金属ステント留置術	10
	内視鏡的膵管ステント留置術	15
	ENBD（内視鏡的経鼻胆管ドレナージ）	8

IVR治療（放射線科）	
経皮経肝胆嚢ドレナージ術	74
経皮経肝胆道ドレナージ術	7
TACE（肝動脈化学塞栓術）	13
TAE（経カテーテル動脈塞栓術）	21
RFA（経皮的ラジオ波焼灼療法）	1
肝嚢胞硬化療法	9
BRTO（バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術）	5
TIPS（頸静脈的肝内門脈シャント術）	1



消化器内科 紹介

内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）とは

ESDとは「内視鏡的粘膜下層剥離術：Endoscopic Submucosal Dissection」の略語です。

食道や胃、大腸のがんは粘膜層から発生するため、粘膜層に留まる早期がんに対して内視鏡で病変を一括切除するという治療法です。胃ESDは2006年より保険収載され、次に食道ESDが2008年、大腸ESDは2011年より保険治療として現在では標準的に行われています。

表在食道癌

「粘膜固有層までに癌の浸潤が留まるもの」が絶対適応です。さらに相対適応として「がんの深さが粘膜筋板に達したものの、粘膜下層の浅層に留まるもの」とされていますが、これらはリンパ節転移の可能性が残ります。しかし、他の治療法はより侵襲的となることを考慮し、新しい食道癌ESD/EMRガイドラインではまずは内視鏡治療も検討が可能となりました。また、粘膜切除が全周に及ぶ場合は、切除後の狭窄の発生が予測されるため十分な話し合いと狭窄予防が必要とされています。

早期胃癌

腫瘍の大きさ、組織型(分化型、未分化型)、深さ、潰瘍合併の有無により規定されます。絶対適応病変は、

- ・がんの深さが粘膜層に留まり、腫瘍径2cm以下、潰瘍を伴わない分化型がん
- ・2cmを超えるが、潰瘍を伴わず深さが粘膜層に留まる分化型がん
- ・3cm以下の潰瘍を伴う、深さが粘膜層までの分化型がん
- ・2cm以下の潰瘍を伴わない深さが粘膜層までの未分化型がん

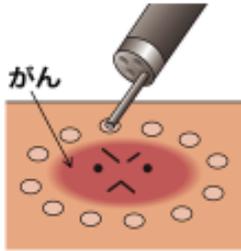
早期大腸癌

- ・腫瘍の大きさが2cm以上のスネアによる一括切除が困難な早期がん
 - ・内視鏡的切除後の局所遺残早期がん
- 適応については治療前の精査内視鏡にて、詳細な病変の観察を行った上で決定しています。最終的には切除後の病理組織診断の結果によって、転移の危険性が判明した場合には、後日、追加外科手術をお勧めする場合があります。



内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD)

ESDの手順1-マーキング



ESDの手順2-局注



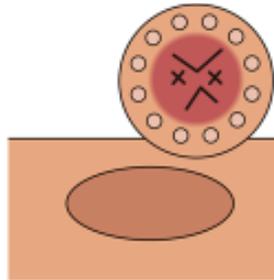
ESDの手順3-切開



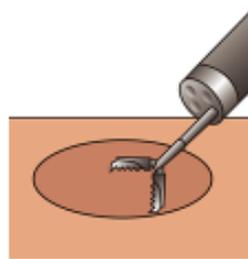
ESDの手順4-粘膜下層のはく離



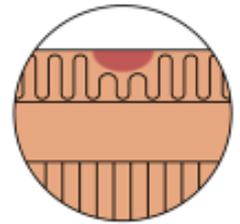
ESDの手順5-切除完了



ESDの手順6-止血



ESDの手順7-病理検査



画像提供：オリンパスマーケティング株式会社

当院のESD実績

ESD	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
食道	2	8	4	2	4
胃	23	32	48	50	49
大腸	58	45	39	57	47
合計	83	85	91	110	100

美腸活ケア外来のご案内

美腸アドバイザー看護師 恩田 みずき



「腸活」という言葉を聞いたことがありますか？

一般に腸活とは、心身の健康を維持するために「バランスの取れた食生活」「適度な運動」「良質な睡眠」によって腸内環境を整えると言われていています。現代では健康や美肌への効果が期待できることから、SNSやテレビ、雑誌などでも話題となっています。

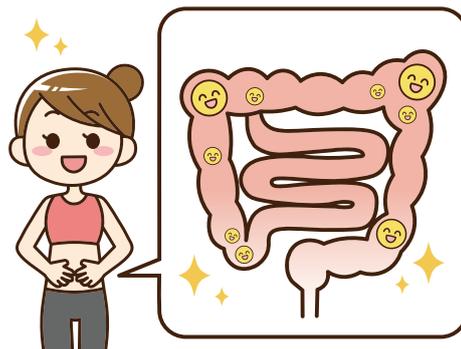
腸内環境が良くなると、「免疫力が高まる」、「ストレスを感じにくくなる」、「美肌効果」、「やせやすくなる」、「自律神経が安定し、元気になる」等、心も体も元気になると言われています。



当院の美腸活ケア外来では美腸アドバイザーの資格を持った看護師が医療知識と技術を生かし、その方に合わせた生活指導、食事指導、腸のセルフマッサージの指導を行っています。

「便秘で下剤が欠かせない」、「健康になりたい」、「おなかのほりを改善したい」方などが通院されています。その効果は早い方で2週間～1か月、通常3カ月程度で変化を感じる方が多いです。

少しでも興味のある方、ちょっと話を聞いてみたい方などお気軽にお問い合わせください。腸活を通して健康になりたい方、ぜひお待ちしております。美腸活外来は毎週水曜日に行っています。予約制ですので予約センター(042-742-8317)へご連絡ください。



連載

近隣保険薬局紹介コーナー

ひばり薬局 相模原店 様



2023年1月より旧うららか薬局より名称変更をしてひばり薬局 相模原店としてオープンしました。

経営母体はパフモグループとなっております。

横浜を中心に12店舗調剤薬局を展開していて相模原店で13店舗目となります。

相模原のエリアでの初めての出店となります。まだまだわからないこともありますが地域に根差して、地域の皆様が、健やかに過ごせるよう、薬の提供や健康情報の発信などをしております。

ひばり薬局の理念は「健やかでありたいという想いに寄り添う」です。

一人ひとりに健康的で豊かな生活をお送りいただけるようお手伝いさせていただきます。

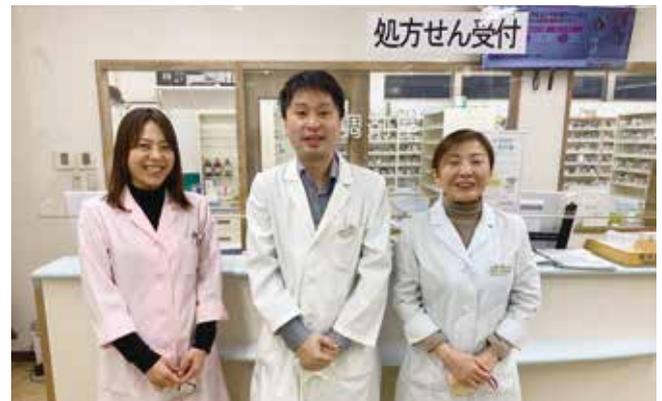
店舗はできたばかりなのでとてもキレイで、ゆったりとくつろげるスペースがあります。また在宅医療などの提供も行ってありますのでお気軽にご相談ください。

店舗は相模原病院から小田急相模原駅に向かうサウザンロードにあり、同じビルの3階には内科・消化器内科のしのき医院さんもあり連携を取っております。

相模原病院の処方箋でも、それ以外でも全国どちらの処方箋も受け付けております。

また処方せんがなくても健康相談・栄養相談なども随時承っております。

是非かかりつけ薬局としてひばり薬局をご利用ください。



【ひばり薬局 相模原店】

営業時間

月・火・木・金 9:00~18:00

土 9:00~14:00

定休日 水曜日、日曜日、祝日

電話：042-765-3777

住所：〒252-0314

神奈川県相模原市南区南台6-8-15

メディカルビル101

アクセス:小田急相模原駅より徒歩10分

連載

近隣協力医療施設の紹介コーナー



相模原市南区桜台
「しのき医院」

院長
篠木 啓 先生

はじめまして、院長の篠木 啓（しのき けい）と申します。令和4年5月9日に相模原病院前に開院致しました。11月で1年半が経過したところです。2016年4月から6年間、相模原病院消化器内科に勤務しておりました。そのご縁で、この地に開業致しました。

“しのき医院”は、ビルの3階に位置しております。当院は内科、消化器内科、そして上部・下部の内視鏡検査・治療を中心に診療を行っております。患者様曰く、“近いからきてみた”

“なんとなく調子が悪くて、どうしたらよいか見当がつかなくて、、”“検診で異常が色々あって、どこに行ったらよいかわからない”等々。

診察すると、高血圧、脂質異常症、糖尿病といった生活習慣病であったり、はたまた心臓病、不整脈にアレルギー疾患に辿り着いたり。それから、いびきに悩まされて、調べてみたら睡眠時無呼吸症候群がみつかったり。こんな具合に日々、患者様と接しております。時に、“内視鏡との相性が悪くて、怖いし、どうしよう、、”という方がいらっしゃいます。紆余曲折の末、検査受けたのち笑顔で診察室を後にする姿を見ると、日々の溜まった疲れも吹っ飛びます。内視鏡検査でつらい思いをした方、苦手な方は一度ご相談ください。

それからCT/MRI検査は、“予約、画像の閲

覧・説明が当院に居ながらにして行える”という連携を相模原病院と取り交わしております。また、相模原市の肺がん、胃がん、大腸がんの検診事業に参画しており特定検診とともに当院で受診が可能です。こんな風に、なにか気になること、困ったことがあれば、相談することができる、そんな施設を目指しております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



【しのき医院】

診療科：内科、消化器・内視鏡内科、健康診断、生活習慣病、内視鏡検査、ピロリ菌検査、大腸ポリープ、特定検診、予防接種

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
AM 8:30~12:00	○	○	-	○	○	○	-	-
PM 3:30~18:00	○	○	-	○	○	-	-	-

※休診日：水曜日、日曜日、祝日

電話：042-766-1371

HPアドレス：<https://www.shinoki-clinic.com/>

住所：〒252-0314

神奈川県相模原市南区桜台6-8-15 3階

アクセス：小田急相模原駅より徒歩10分